

## あらゆる金属素材に強固に付着、塗り分け要らずの弱溶剤系防食下地塗料「エポティ」

近年、建造物には鉄鋼のみならず、ステンレスやアルミなどの非鉄金属や亜鉛めっき鋼なども多用されています。これらは従来無塗装で使用されていましたが、美観性と耐久性を向上させるために塗装を行うニーズが増えています。一方、金属・非鉄金属は素材毎に特性が異なり、その特性に応じて下塗塗料を選定する必要がありました。例えばプラント設備によくみられる配管塗り替えにおいても、配管自体が鉄鋼であっても、架台や留め具には亜鉛めっきやステンレスなどの異なる金属が使われていることがあり、取り扱う塗料種の増加や、塗料の塗り分けを要するため工程・工期が増加するなど、塗装管理が煩雑になる問題もありました。

また、公共建築工事標準仕様書でも塗装系が制定されている亜鉛めっき鋼では、塗料が付着しにくい素材であり、これまでトルエン・キシレンなどといった第2種有機溶剤を多く含む強溶剤系の塗料が主に使用されていたことから、現地作業では臭気を含めた環境の問題も発生していました。

これらを背景に、幅広い金属・非鉄金属素材に対応し、かつ環境性能に優れた下塗塗料として、これらの課題を解決した二液防食下塗塗料「エポティ」を開発しました。同製品は塗り分けいらずで塗装現場の工程短縮を実現し、極めて優れた防食性能を有しています。さらに特定化学物質障害予防規則（特化則）に対応した弱溶剤系の塗料であることから、さまざまな施工環境において健康被害に対するリスク低減も実現します。

エポティ塗料缶

特長  
1

### マルチ(幅広い下地適正)

柔軟性に優れた塗膜を形成するため、鉄鋼のみならず亜鉛めっき鋼やステンレス鋼など従来塗装では付着性が低いとされる各種非鉄金属面に対して優れた付着性を発揮するとともに、各種旧塗膜との付着性にも優れています。

特長  
2

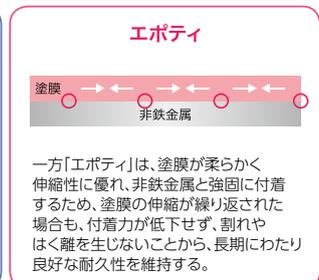
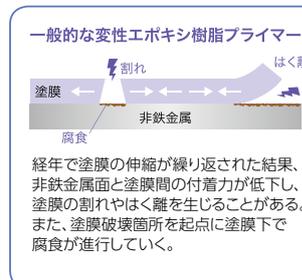
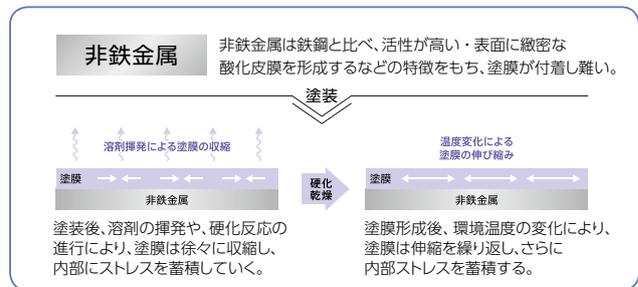
### 長期耐久性

複数の無公害特殊防錆塗料を最適な比率で配合。極めて優れた防食性を発揮し、新設でも塗り替えでも長期耐久性が期待できます。

特長  
3

### 健康配慮と環境対応

弱溶剤系塗料のため、臭気がマイルドであり、人と環境にやさしい塗料です。特化則に対応した塗料のため、塗装作業時の施工環境を選ばず、健康被害に対するリスク低減を実現します。



## 皮脂による塗膜軟化・汚れに強い塗料を水性で実現 リベット構造型水性硬質塗料「アクアマリントックレス」

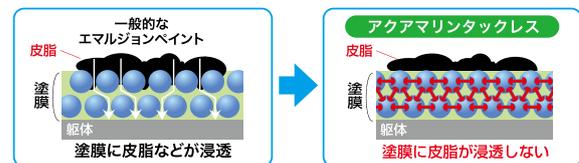
ビルや住宅などの建物内部の塗料は、環境や健康の観点から、水性塗料が主流です。しかし、一般的な水性塗料は、住宅のドア、ビルの入り口扉や階段手すりなど人の手が常に触れる箇所では、人の皮脂が付着し、塗膜に汚れや黒ずみが生じる皮脂軟化が問題となっています。この現象は美観を損なうだけでなく、さらに進行すると塗膜がはがれ、素材の劣化にもつながります。

当社は、このような建築塗装分野の課題解決品として、皮脂軟化に強いリベット構造型水性硬質塗料「アクアマリントックレス」を開発しました。この製品は、塗膜を形成する樹脂粒子が互いに強固に結びつくリベット構造となっており、従来の水性塗料よりもさらに強固な塗膜を形成するため、皮脂の塗

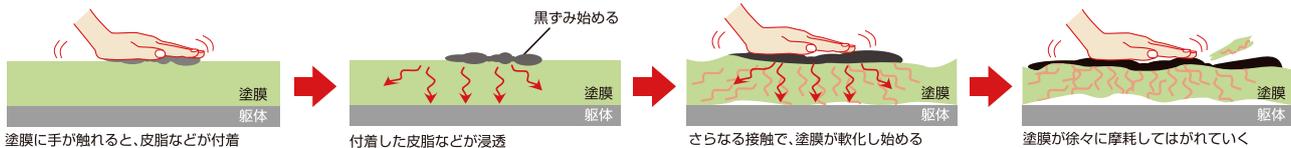
膜侵入を防ぐことを可能にしています。手すりや扉などの鉄部を含め、建物内部のオール水性化ニーズに応える塗料として、今後も拡販が期待される製品です。

### 耐皮脂軟化メカニズム

リベット構造の樹脂が強固な塗膜を形成。皮脂の侵入を防ぎます。



### ▶ 皮脂軟化による塗膜はく離の原理 (イメージ)



## 塗り替えサイクルを従来の約1.5倍から2倍に長期化! コストパフォーマンスに優れた超耐候性水性塗料「EXTRA アクアフッソ」

従来、新築プレハブ住宅の窯業系サイディング材はシリコン系仕上げが中心でしたが、2005年頃より高耐久性仕上げといわれる無機、ふっ素、光触媒などのコーティングが用いられたことから、初回の塗り替え周期は15年～20年と大幅に伸びています。一方、このような次世代の外壁仕上げ工法は、難付着性基材といわれ、リコート性(再塗装)が課題となっています。当該基材に対して安定した付着を得られることはもちろんのこと、施工時の臭気や健康面への配慮も求められていることから水性が望まれます。また、ふっ素樹脂塗料は長期耐候性に優れたものの、塗料価格が高く、容易に採用に踏み切れない側面もありました。そこで、当社は、これらの課題を解決できる次世代塗料として水性ふっ素樹脂塗料「EXTRA アクアフッソ」を開発しました。

特長  
1

### 超耐候性、高耐久性を発揮する塗膜性能

水性でありながら弱溶剤形と同等の光沢保持率を有しています。

特長  
2

### 安心・安全の水性

非危険物で引火性の心配がなく、水道水で希釈可能、溶剤含有率9%以下です。施工時の近隣住民や居住者の臭気による不快感も軽減します。

特長  
3

### 汚れにくく美観を長期保持

防かび、防藻性があり、建物の外観を長期間保持できます。レベリング性(平滑性)に優れ美しいつやが出せます。